



ひまわりぐみだより

2022年7月 第2号



ラディッシュとあさがおの成長

子ども達と5月の連休明けに、ラディッシュとあさがおの種を蒔きました。「大きくな〜れ」と言いながらジョウロで水やりをしたり、みんなで手を合わせて「芽が出ますように」と成長を楽しみにしていました。種を蒔いて数日が経つと、「葉っぱが出てるよ!」「小さい芽だね!」と、とても喜ぶ子ども達。中には登園時に、お父さんやお母さんと一緒にラディッシュのプランターを見に行き、「みんなの葉っぱ出てたよ〜!」「下の方に赤いのがあった!」と保育士やお友達にワクワクした表情で知らせてくれる姿も見られました。そして20日を過ぎ、大きく育ったラディッシュを収穫してみました。すると、丸くて赤いらディッシュを見て「やったー!」とジャンプをして大喜び!!早速、お部屋に戻りラディッシュの観察をしました。触ったり臭いを嗅いだり、みんな興味津々。そして、切って食べてみました。子ども達からは「葉っぱの匂い!」「から〜い。」など様々な声が聞こえてきました。一粒の種から実がなるまで育て、収穫を経験した子ども達は、自分達で育てたラディッシュを食べる事が出来、とても嬉しそうにしていました。その表情は満足感に満ち溢れており、植物を育てる事を通して、命の大切さや育む喜びを感じる事が出来たようです。私たちも、そんな子ども達と喜びを共感出来た事を嬉しく思います。

これからは、あさがおが成長し、何色の花を咲かせるのかを子ども達と想像しながら楽しく育てていこうと思います。

梅雨が明けて、気候の変化を大きく感じる季節になりました。子ども達は汗を沢山かいて、衣服の調節や水分補給をしながら大好きな戸外遊びを楽しんでいます。これからは季節ならではの遊びを取り入れ、様々な経験を通し、水や泥、砂の感触を味わい楽しんでいきたいと思います。また、暑さで疲れが出やすい時期でもありますので休息を十分に取り入れ、体調管理に気を付けて過ごしていきたいと思います。



生活発表 はいきっています

生活リズムが整い始めた5月後半頃から、生活発表という活動を始めました。「朝ごはんは何を食べてきたか」「休日は何をして過ごしたのか」など、保育士が1つお題を決め、1人ずつみんなの前で発表してもらっています。ちゅうりっぷ組の頃は前のお友達の真似になってしまったり、恥ずかしくて声が小さくなってしまっていた子ども達でしたが、進級し、自分の思い、考えをしっかりと発表出来るようになってきました。生活発表を通して子ども達の成長した姿がとても感じられます。

子ども達の自信に満ち溢れた姿をこれからも見守っていききたいと思います。

